

おおぞら通信



地域で生きる  地域が生きる

VOL.136

「おおぞら」は、グループホームの運営・就労支援の活動を軸に、主に知的障がい・発達障がいのある方々の地域生活を支援する活動を行っています。

“障がいのある方が、地域の人々とともにふつうに暮らすこと”、それが私たちの願いです。

発行・認定 特定非営利活動法人 おおぞら事務局 茨城県牛久市田宮3-1-18

2023年も間もなく終わり、2024年を迎えようとしています。いつもですと、忙しくとも楽しい日々を振り返るところなのですが、今年はとても悲しくて寂しいお別れを、共に作業した仲間とすることになってしまいました。



きりの木で作業を頑張っていた野田将矢さん。持病がありながらも、一生懸命作業に取り組んでいました。穏やかでしたが茶目っ気があってスヌーピーが大好きな方でした。そんな彼とのエピソードを振り返ってみたいと思います。

ゴミ袋を縛る練習を外作業の時には進んで行っていました。はじめは中々縛れませんでした。一年間、あきらめずに頑張った結果できるように！ドヤ顔で報告してくれました♪

岩月真理子

送迎時に、僕は野田君のお家の近くのタイヨーにチャーシュー用の塊肉を買いに行く話をしたんです。

後日、野田家が買い物に出ると、「細田さんがいるかも〜♪」と買い物先をタイヨーにしたと聞きました。

出会うことは無かったのですが、なんか嬉しかったです。

細田剛志



将来はおおぞらのグループホームに住んで、そこからバリ取りの仕事に行きたいと目標を話してくれていました。オリーブ、こすもどちらのホームにも一緒に住んでみたい先輩がいて、どっちに住むか悩んでいました。

岩月真理子

将矢さんのご葬儀には、交流のあった利用者さんとスタッフで参列させていただき最後のお別れをいたしました。

心からご冥福をお祈りします。

毎日お家に帰るとその日あったことを楽しそうに話していたと伺いました。

ある日の事、お母さんが何の作業をしたのかいつものように尋ねると、カレー作り！！との答え。その日は着火材づくり。確かにカレーのルウに似てますね。

金城順子

さて2024年ですが、夏頃には次の展開をお知らせできるように今協議をしています。正式な発表が出来るまでもうしばらくお待ちください。それでは



今年一年 皆様には大変お世話になりました
よいお年をお迎えください 小澤 純也

賛助会員・ご寄附

ご協力をお願いします

認定NPO法人の維持には、3,000円以上の寄付を毎年100名以上の方からいただく必要があります。

詳しくは最後のページをご覧ください。

136号の内容

P2...令和6年4月は3年に一度の大規模報酬改定

P3...活動報告

3年ぶりのおおぞら全体食事会
開催

P4...おおぞら掲示板

令和5年度賛助会員募集
ご寄付のお願い etc



令和6年4月は3年に一度の大規模報酬改定



厚生労働省は、令和6年度の障害福祉サービス等報酬改定に向けて、49の関係団体からヒアリングを実施したうえで報酬改定の基本的な方向性を発表いたしました。障害福祉の方向性を示すものですので、詳細は、[厚労省・障害福祉サービス等報酬改定検討チームのホームページ](#)からご覧いただくとして、いくつか抜粋をして、おおよその考えなどもさみながら紹介いたします。

最初に挙げられているのが “障害者が希望する地域生活を実現する地域づくり” です。

内容としては入所施設から地域（グループホーム）への移行をより一層進めるため、利用者さんへのグループホームや施設外の日中活動への意向を聞き取るとともに、自己決定支援のために実際にグループホームや施設外の日中活動見学や体験利用を進めなさいよ、という事になるかと思えます。もともと日本のグループホームは、就労している障害者の住まう場所として始められた経緯もあり、重度の方の受け入れ先が潤沢にあるかと言えばまだまだだと思えますが、入所施設の健全な運営には必要な方向性だと思えます。今年も虐待の報道が多数ありましたから・・・。

ただ、グループホームや日中活動の質が、施設に比べていいかと言われれば、自信をもって断言できない事も現実。不特定の第三者の目が入るように開かれた事業所にすることが大事ですね。事業所の努力も必要ですが保護者や関係者の方々も “預かってもらっているから・・・” という考えは決して利用者さんの為にはならないので、是々非々で意見した方がよいと思えます。

次に、地域生活支援拠点の機能強化を求めているのですが、残念ながら牛久市（もしくは圏域）においては未整備ですし、いまだに具体的な整備方法が示されていません。更に相談支援の要ともいえる基幹相談支援センターについても未整備です。現在、自立支援協議会等を通じて、これらの整備について担当課へ状況の確認をしています。

次に、強度行動障害を有する児者を支援する「中核的人材」の配置や「集中的 支援」ということも挙げられています。まず強度行動障害とは何でしょう。

強度行動障害の定義（国立障害者リハビリテーションセンター）

- 自分の体を叩いたり食べられないものを口に入れる、危険につながる飛び出しなど、本人の健康を損ねる 行動
- 他人を叩いたり物を壊す、大泣きが長時間も続くなど、周囲の人のくらしに影響を及ぼす行動
- 上記の2つの行動が著しく高い頻度で起こるため、継続的に特別に配慮された支援が必要になっている状態

このような方々は、これまでの集団支援的な施設や日中活動ではなかなか対応が難しいと私たちは考えています。まずは個別・少人数単位の支援を行う日中活動やグループホームなどで訓練をしつつ、徐々に集団での活動を狙っていくような支援が必要だと考えています。おおよそでもスタッフに強度行動障害支援者研修を受講してもらっており、支援方法や支援環境について学んでいます。対応によってはさらに悪化するケースもありますから、今後も研修・情報収集を重ねます。

このほかにも、一般就労への移行や、工賃の向上なども、今まで以上に求められています。この報酬改定により障害福祉サービス事業者の状況も変わってきますので見守っていきましょう。

地域生活支援拠点とは・・・障害者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据えた、居住支援のための機能をもつ場所や体制のことです。居住支援のための主な機能は、相談、緊急時の受け入れ・対応、体験の機会・場、専門的人材の確保・養成、地域の体制づくりの5つを柱としています。（厚生労働省ホームページ）

強度行動障害になりやすいのは



コラム

今年は、野田さん以外に、もう一人の訃報を聞くことになりました。かつておおよそのグループホームに入居されていたHさん。入居先で深夜、心肺停止の状態で見つかりました。死因はわからないとのこと。前日より、嘔吐・下痢が続いていたが病院受診をしていなかったとの事。すぐに医療機関を受診していれば、この事態は避けられたのかもしれないと思うと残念な気持ちです。

彼がおおよそを出た後は、ごくたまに交流があっただけなのですが、去年は、お寿司を食べたり、SWITCHの購入に付き添ったり、今年は髭剃りのお手伝いをするなどしていました。また作業に出られるようになりたいと頑張っていただけに、30代での旅立ちに “早すぎるよ” とお通夜の席で伝える事しかできませんでした。とにかく今はご冥福をお祈りします。



3年ぶりのおおぞら全体食事会開催

遂に、新型コロナ禍で開催を見送っていた“全体食事会”を3年ぶりに開催しました。ヽ(*´▽`*)ノ
5類になったとはいえ、まだまだ注意が必要な中ではあったのですが、ほらっ！ねえ？ 利用者の皆さんにも我慢を強いていた部分がありましたから、近くの割烹で思い切って開催してしまいました。
3年ぶりということで、初参加の利用者さんスタッフさんもあり、会はにぎにぎしく執り行われました。

私たちの食事会は、基本保護者さん抜きで開催しています。保護者さんの前では出せない表情というものもありますからね♡

そうそう、この会の後、何事もなかったことを付け加えておきます。(´▽`) ホッ



6月で理事を勇退された名兒耶さんへ花束贈呈。プレゼンターは長〜いお付き合いの大塚さん

おなじみのビンゴ大会



みんな揃って♡ 記念撮影

3年ぶりの食事会の乾杯の音頭は、理事の磯山さんです。



美味しい食事

就労支援事業所 きりの木

おさつチップス販売開始しました！！ご予約いただければ、きりの木農園店舗、きりの木事業所でもお引き渡し出来ますし、ご近所でしたら配達も可です。期間限定の商品です。お問い合わせください。

きりの木では、利用者さんを募集しています。お菓子を作ったり、野菜を作ったり、製品を包装するなど室内外でできる作業があります。現在利用している皆さんも、最初からできていたわけではありません、それぞれ時間をかけて練習し、その中から得意な部分を合わせて作業をしています。ぜひ一度見学してみませんか。

製品の購入・仕事の依頼・見学など各種お問い合わせは

電話:029-875-8841 メール:kinokiri@npoohzora.org

グループホームすばる

いろいろ動きがありました。サテライト型ホームへ1名の受け入れをおこないました。次にアパートタイプのホームから1名の卒業が決まりました。おめでとう！🎉 空いたお部屋へは、一戸建てホームより移籍します。空く予定の一戸建てホームへの入居希望者もいる状態です。というわけで、現在の空室状況または空室予定は、女性棟の1室です。現在、1名、体験での利用を受けているところです。本入居に至るかはまだわかりませんので、空いているこの機会に体験利用いかがですか。



おおぞら掲示板



おおぞらは認定 NPO 法人です！ご寄付お願いいたします

税制上の優遇処置について

「おおぞら」にご寄付いただいた場合、寄付金控除等の優遇処置を受けることができます（寄付金の受領書が必要です）。賛助会員費および寄付としてご入金いただいたものが優遇税制の対象となります。

今後の寄付金の用途

◆重度障害者対応グループホームの新設を企画中です（バリアフリー、平屋構造、スプリンクラー設備・・・）

◆就労支援事業拠点移設を企画中（野菜加工場、菓子類製造場を併設）

2023年度会員募集！

2023年度会員募集しています。当法人の活動にご賛同いただける方のご入会をお待ちしております。

会員期間：2023年4月～2024年3月

※会員の種別

正会員（個人・団体）

- ・法人の活動にご賛同いただける方
- ・総会にご参加いただき表決いただける方

正会員はNPO法人では社員とみなされ総会での議決権を持ちます。会費は税制優遇の対象とはなりません。

※正会員での入会をご希望の方は、入会申込書のご記入が必要となります。[オンラインから入会申込み](#)していただくか、事務局へお問い合わせください。入会申込書をお送りいたします。



正会員入会申込フォーム



賛助会員（個人・団体）

・法人の活動にご賛同いただける方ならどなたでも資金面で法人の活動にご参加ください。会費はご寄付とみなされ、税制優遇の対象となります。

※会費

- ◎個人正会員：3,000円
- ◎個人賛助会員：3,000円
- ◎団体正会員：10,000円
- ◎団体賛助会員：10,000円



①オンライン上で寄付ができるようになりました

スマートフォン・PC・タブレットでご利用いただけます。クレジットカードでの決済と銀行口座へのご入金案内が利用できます。



※クレジットカードなら都度決済・毎月決済・毎年決済から選べます。

※銀行振り込みは都度決済のみとなります。

オンラインでのご寄付は、事務処理の軽減につながります。ご協力お願いいたします。下の URL 右の QR コードを読み込んで、専用寄付サイトからお願いします。

<https://congrant.com/project/ohzora/2595>

※会費の納入方法

① オンラインでのご入金

※都度決済の場合・・・クレジット・銀行振り込みが選択できます。

※継続決済（年に1度）の場合・・・クレジットカードが必要です。

※パソコン、スマートフォン、タブレットなどインターネット環境があればご利用いただけます。下のリンクか右上の QR コードを読み込んで、会費専用サイトをお願いいたします。

URL：<https://congrant.com/project/ohzora/6035>



会費・寄付を郵便局から納める



事務局までご連絡をお願いします。払込用紙をお送りいたします。

ゆうちょ銀行ATMからキャッシュカード・通帳を使用してお振込みください。

現金での振り込み、ゆうちょ銀行窓口で振り込みをいたしますと、手数料別途110円が払い込む人の負担になります。



特定非営利活動法人おおぞら理事長 小澤 純也 編集 おおぞら事務局
住所：〒300-1237 茨城県牛久市田宮3丁目1-18 電話：029-873-8883 ファクシミリ：029-886-5161
ホームページ：<https://npoohzora.org> E-mail：jimukyoku@npoohzora.org
LINE公式アカウントおおぞら事務局：@257zdsy

